

# 芦屋市景観フォーラム

## ～みどり豊かな美しい住宅都市 芦屋～

### 【第2部の内容紹介】

令和7年10月3日（金）

ルネサンス クラシックス芦屋ルナ・ホール 第2部 15:00～

#### 【記念講演】

学芸員が語る芦屋市の景観の成り立ち

～古代芦屋駅家・芦屋遊園地・業平町<sup>うまや</sup>の歴史的つながり～

国際文化推進課 学芸員 竹村忠洋

芦屋市には、旧石器時代から現代にいたるまで、約2万  
年の歴史があります。そのような長い歴史の中から古典  
文学の『伊勢物語』を材料として取り上げ、それが千数  
百年を経て近現代の芦屋のイメージにどのような影響を  
与えてきたのか、すなわち古代から現在にかけての歴史  
の連なる重層性から芦屋のイメージの成り立ちを見る  
ことによって、芦屋市の景観について考えます。



#### 【パネルディスカッション】

テーマ：『まちをしり みらいをはぐくむ』



コーディネーター 大阪公立大学准教授 武田重昭

技術士建設部門、登録ランドスケープアーキテクト。都市と暮らしのランドスケープについての研究・教育に携わる。UR都市機構および兵庫県立人と自然の博物館を経て現職。共著書に「小さな空間から都市をプランニングする」など。



パネリスト 阿曾実美

建築士で建築家。建築設計において様々な受賞歴あり。小さな家具から、建築やランドスケープなど、大きさにとらわれず、「その人らしさやそこらしさをより感じられる」を取り入れて設計している。

パネリスト 竹村忠洋

専門は、近現代考古学及びパブリックアーケオロジー。  
1996年に芦屋市に入庁してから現在までの約30年、学芸員として本市の歴史の調査研究や文化財の保護に取り組んでいる。

パネリスト 松尾秀己

自身が代表を務めるアステム芦屋AB棟管理組合園芸クラブは芦屋オープンガーデンに第1回から第20回連続参加。他にもミラタップ・パーク芦屋で市民グループPMOあしやの代表として、開園当初より園芸活動に携わっている。

パネリスト 島津久夫（都市政策部長）

建築士。震災復興に係る住宅事業や建築・まちづくり行政や住宅政策に従事。他にも、ファシリティマネジメントに係る公民連携アドバイザー等として従事。令和5年度から現職。

パネリスト あしや部卒業生（大学生）2名

あしや部（芦屋市在住高校生市民活動プロジェクト）芦屋市に住む高校生たちが集まり、これからの芦屋に向けて「やりたい」を地域の大人と一緒に形にしていこうと団体。あしや桜まつり、リードあしやでの縁日店出、東山公園イルミネーション設置ボランティア等に参加。

#### 【お問い合わせ】

都市政策部まちづくり課（まちづくり係）

Tel: 0797-38-2109

E-mail: keikan@city.ashiya.jg.jp

該当ページはこちら→

